sanwa company

BT01151

アブック

施工説明書

⚠ 注意　禁止　実行

以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。

●施工前に必ずお読みください

●施工に際しては、必ずこの施工説明書に従い正しく施工してください。
施工説明書は浴槽周囲の壁仕上げ完了まで活用します。捨てずに次工程の施工業者の方に手渡してください。
※この施工説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますので十分ご注意ください。

●安全のため必ずお読みください

●ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。
※安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。施工前にこの項目をよくお読みいただき、正しく施工してください。

⚠ 注意

浴槽の上に乗って作業をしないでください。
※足を滑らせてケガをしたり、浴槽にキズが付く恐れがあります。

施工に使用する溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は容器等に記載の注意表示に従って、正しく使用してください。
※使い方を誤ると人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の劣化や損傷の原因になることがあります。

2階以上の階に施工する場合は、必ず床の防水工事を行ってください。
※施工に不備があると、漏水により家財を汚したり、腐らせる恐れがあります。

浴槽と壁・タイルの接合部分は、必ず3mm以上のクリアランスをとり、シリコンシーリングをしてください。
※施工に不備があると漏水したり、タイルや浴槽が破損する恐れがあります。

●施工前のご注意

●浴槽本体に破損等がないことを確認してください。
※商品には万全を期してありますが、輸送等で破損している場合があります。そのような場合は、弊社までお問い合わせください。

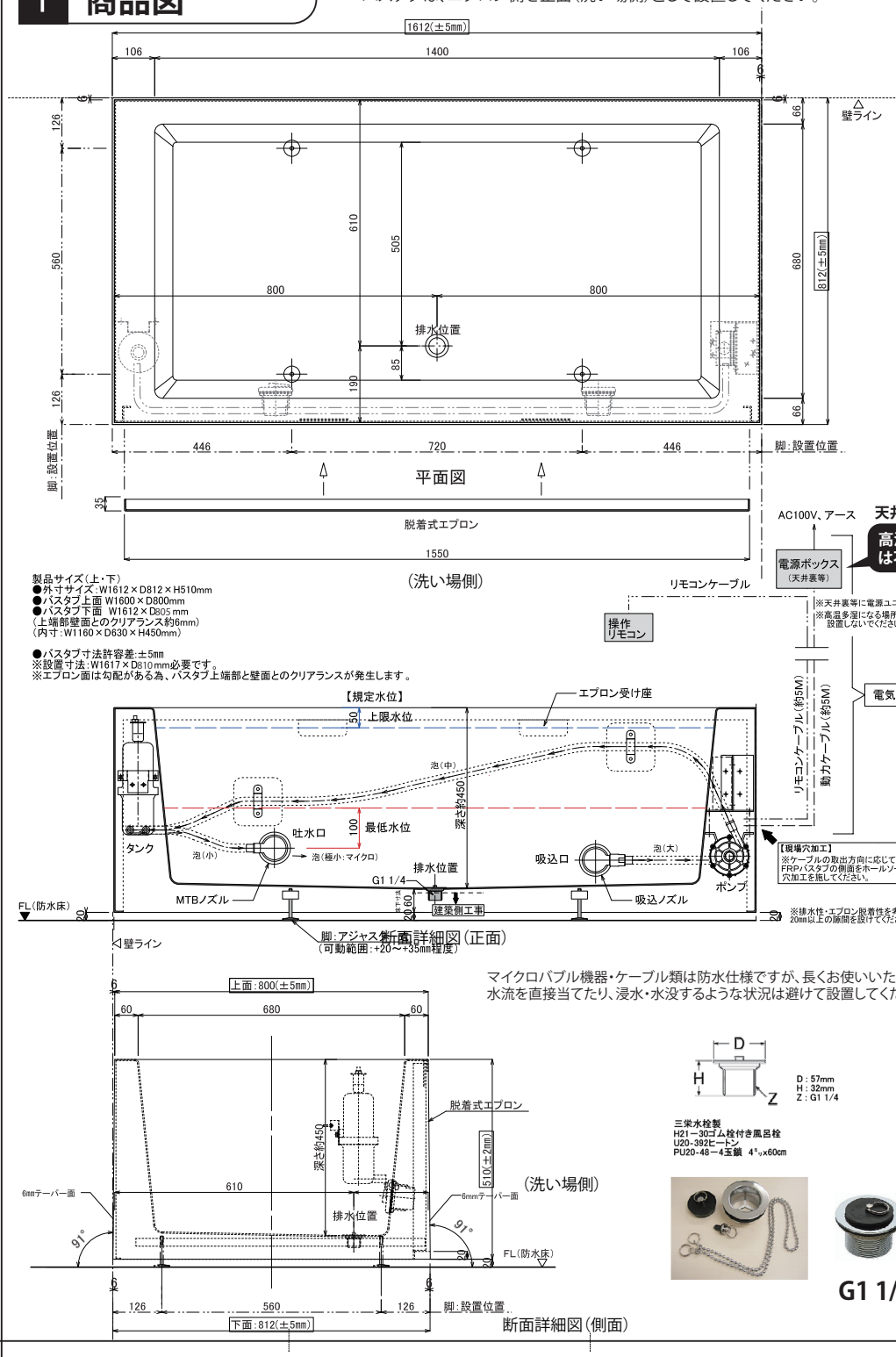
●必ず搬入経路を確保してください。
また、運搬するときは必要人数を確保し、引きずったり、エプロン部に力の加わるような運搬はしないでください。
※浴槽が破損する恐れがあります。

●納品された部品の確認を必ず行ってください。

●壁材との取合いを確認してください。

1 商品図

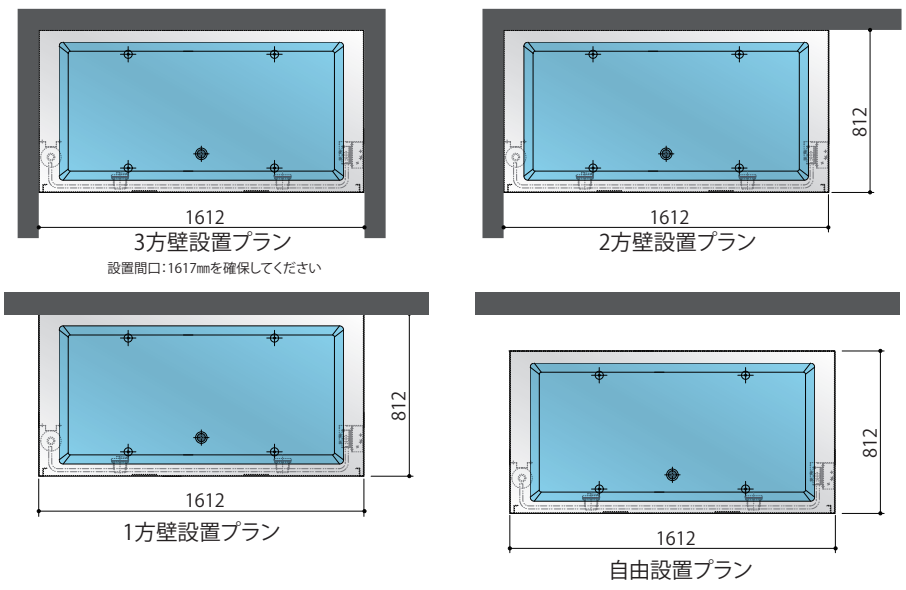
バスタブは、エプロン側を正面（洗い場側）として設置してください。



マイクロバブル機器・ケーブル類は防水仕様ですが、長くお使いいただくために水流を直接当てたり、浸水・水没するような状況は避けて設置してください。

2 施工プラン

バスタブは、4面エプロン仕上げの為、自由に設置することができます。



3 施工手順

●浴槽の下地作り

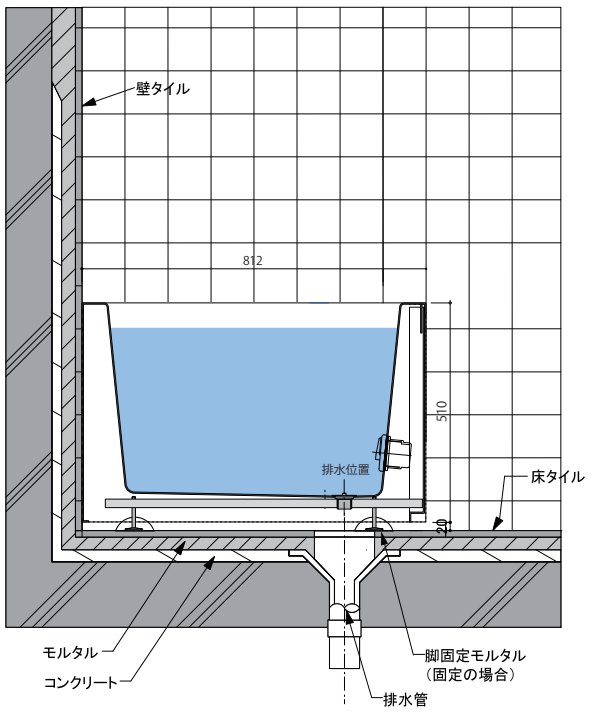
※排水は間接排水としてください

①排水口の位置を商品図で確認し、φ75mm以上の穴を設けます。

※排水は間接排水としてください

②排水口への排水勾配（1/50～1/100程度）を設けます。
③浴槽の土台は状況に応じてレンガ、またはブロックを使用し、上面が水平になるように固定します。
④浴槽脚部をモルタル（固練り）等で固定します。

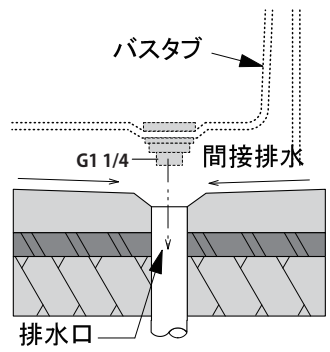
2階以上の階に施工する場合は、必ず床の防水工事を行ってください。
※施工に不備があると漏水により、家財を汚したり、腐らせる恐れがあります。



4 排水方法

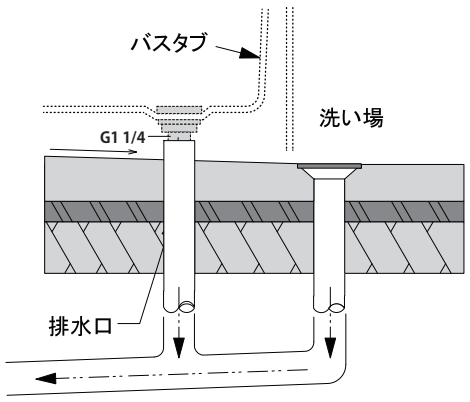
推奨:間接排水の場合

間接排水は、排水を直接配管とせず排水口空間を設けて一度大気中に開放し、バックフローを防止する方式です。洗濯機の防水パンと同じく排水性をよくする働きがあります。



直接排水の場合

直接排水は、空気が抜けない為に排水に時間がかかる場合があります

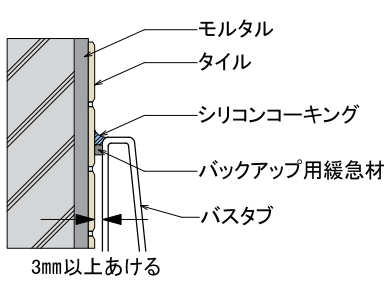


5 壁付面取合い

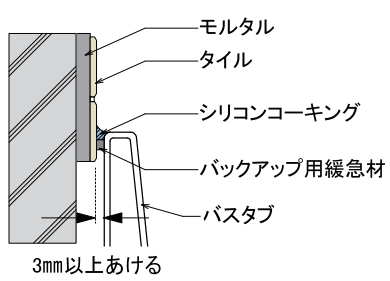
●バスタブと壁面を固定する場合は、以下の設計例を参照し、正しい施工方法で仕上げてください。
●バックアップ用緩衝材は、クッションテープ等の柔らかいものを調達してください。
※塩化ビニールやゴム系のバックアップ材の中には、その成分によりシリコンシーリングを黄変させるものがありますので使用前に確認してください。（推奨タイプ:ポリエチレン発泡体のバックアップ材）

浴槽と壁・タイルの接合部分は必ず3mm以上のクリアランスをとり、シリコンシーリングをしてください。
※施工に不備があると漏水したり、タイルや浴槽が破損する恐れがあります。

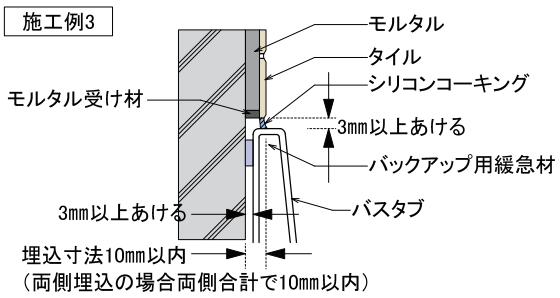
施工例1



施工例2



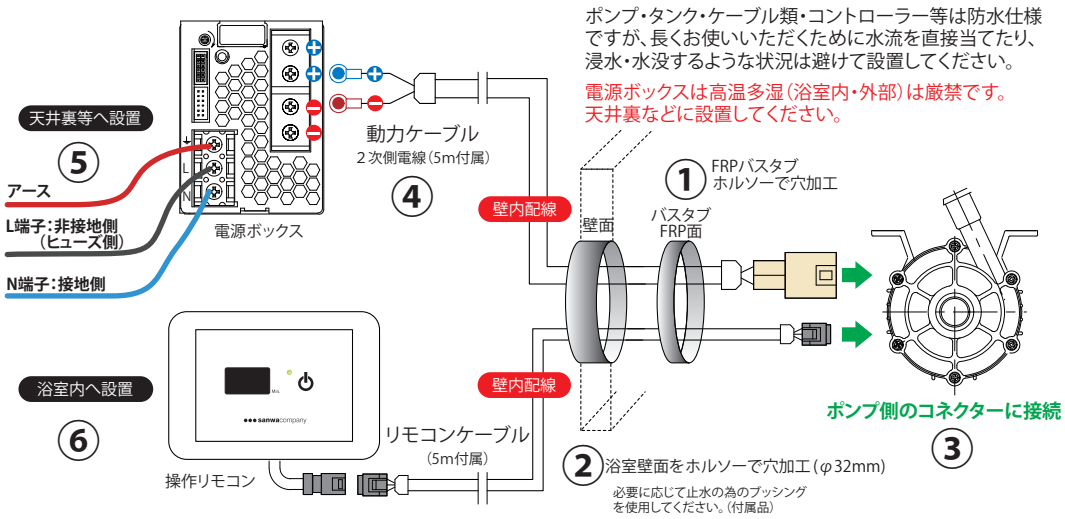
施工例3



バスタブを壁に埋め込む場合、埋込寸法は10㎜以内にしてください。

※埋め込む場合、風呂フタが置けなくなったり、はみ出したりする場合があります。

6 電気工事：ケーブルの接続経路と設置概要



作業手順

①～②バスタブ及び浴室壁面に電線貫通用の穴をあけます。
- ●ポンプ固定場所上部付近に電線管通用の穴をホルソーで穴加工を施してください。
- ●【ポンプと反対側のバスタブ面にケーブルをまわしたい場合】
- ●床面に直に設置しないようにして、ケーブルを取り回してください。

↓

③ポンプ側のコネクターに〈リモコンケーブル〉〈動力ケーブル〉を接続します。
付属品　付属品

↓

④電源ユニットに〈電源線・アース線〉〈動力ケーブル〉を接続します。
- ●現場調達：電源線・アース線
- ●付属品：動力ケーブル5m（２次側電線）
- ●接続箇所・ＤＣ側の極性にご注意願います。
- ●AC100V供給電源元に漏電ブレーカーが取り付けられているか確認して下さい。

↓

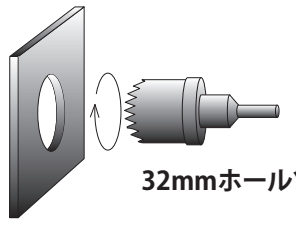
⑤浴室天井裏等に電源ユニットを設置します。
- ●電源ユニットは高温多湿になる場所（浴室内・屋外等）には設置しないで下さい。
- ●電源ユニットの周囲は50mm以上空間を設けて下さい。
- ●天井の材質構造によっては振動が発生しますので、付属のゴム足を使用して下さい。

↓

⑥操作リモコンのケーブルを接続し、任意の位置に本体を固定します。
- ●浴室壁面にケーブルの取出し穴を施してください。
- ●操作リモコンのカバーの長手方向に爪などを入れて傷つけないように取り外し、本体をビスで固定してください。（ビスは下地の状況に合わせて、現場手配にてお願いいたします）
- ●ビス固定部・穴部分・ケース周辺部は、状況に応じて止水用のシール処理を施してください。

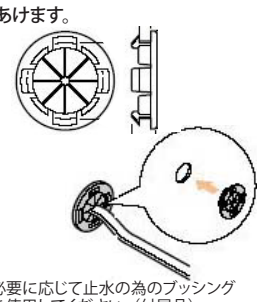
7 電気工事：詳細説明

①～②バスタブ・壁面の穴加工
バスタブ及び浴室壁面に電線貫通用の穴をあけます。



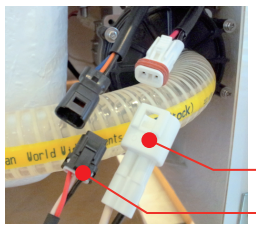
穴あけする材料に適切な回転数になっているか、確認の上作業してください。

貫通間近になった時は押し付ける力を弱めて丁寧に加工してください。（損傷防止）



必要に応じて止水の為のブッシングを使用してください。（付属品）

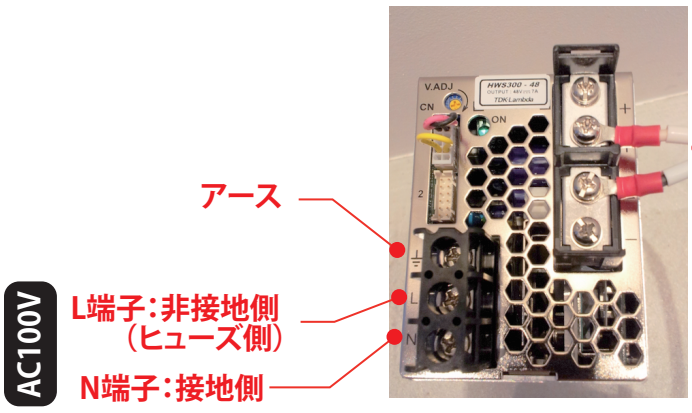
②コネクター接続（ポンプ側）
ポンプ側のコネクターに〈リモコンケーブル〉〈動力ケーブル〉を接続します。



ケーブル毎にカラー・形状が分かれています。

それぞれ接続して下さい。

③〈電源線・アース線〉〈動力ケーブル〉の接続
電源ユニットに接続します。



④電源ユニットの設置
浴室天井裏等に電源ユニットを設置します。

⑤操作リモコンのケーブル接続・固定
任意の位置に本体を固定します。

コントローラのカバーは、傷つけないように、開けてけてください

2か所の穴をビスで固定してください。（固定ビス現場調達）

8 施工上のご注意

●工事中は浴槽全体をビニールカバーやダンボール等で保護してください。
※浴槽が破損したり、表面にキズが付く恐れがあります。

●絶対に土足でのったり、脚立等を浴槽内に立てないでください。
※浴槽が破損したり、表面にキズが付く恐れがあります。

●浴槽にモルタルを付着させないでください。さらに、モルタル埋込みは絶対にしないでください。
※裏面から圧力が加わり、浴槽が長持ちしない恐れがあります。

●浴槽に硬いものをぶつけたり、工具等を落さないでください。
※浴槽が破損したり、表面にキズが付く恐れがあります。

●浴槽の養生シートは、施工が完了するまで、はがさないでください。
※浴槽表面にキズが付く恐れがあります。

●浴槽の上部に重いものを載せたり、表面にモルタル等を付着させないでください。
※浴槽にキズが付く恐れがあります。

●浴槽にタイル洗いの塩酸等を含んだ洗剤をかけないでください。
※浴槽が傷みます。万一かかった場合は、すぐに水で洗い流してください。

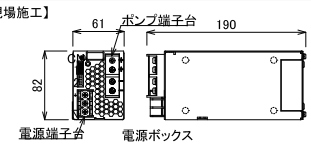
9 製品仕様書

製品仕様書

■バスタブ本体	
外形寸法	W1612×D805× H510mm
内法寸法	W1400×D680×H450mm
容量	385L（満水時）/深さ70%：270L
材質	FRP製（3面固定式エプロン+1面脱着式エプロン）
カラー	ホワイト
組込機器	マイクロバブル機器（工場先付）
排水目皿	ゴム栓タイプ（G1 1/4）
備考1	※設置工事・給排水工事・電気工事は現場対応
備考2	※水栓金具、シャワー、排水パイプ等は付属していません
■電源部仕様	
装置名	アブック（マイクロバブルバス）
型式の呼び	BT01151
定格入力電圧	AC100V
入力側の定格容量	300VA
定格周波数	50Hz/60Hz
直流定格電圧	DC48V
出力最大電流	7A
過電流保護	7.4A以上
過電圧保護	57.6～80.0V
■ポンプ部仕様	
吐出量	約18L/min
ポンプ	DCブラシレスモータ
消費電流	4.5A
水温範囲	0～50℃
保護装置	温度保護、ヒューズ、ポンプロック、空運転保護、電流制限
ポンプ電源ケーブル	5m
リモコンケーブル	5m
■ノズル部仕様	
吐出ノズル	マイクロバブル及びエアレスジェット機能付き 1式（清掃可能）
吸入ノズル	1式（清掃可能）
噴流延長ホース	約1m （狙い撃ちホース）
■リモコン部仕様	
表示素子	LED
表示内容	運転残り時間表示
操作スイッチ	ON/OFF
ケーブル	5m

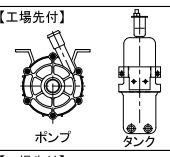
本資料姿図参照

【付属品・現場施工】

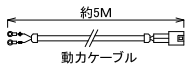


設置の際は、付属の防振用のゴム足をご利用ください。

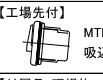
【工場先付】



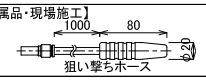
【付属品・現場施工】



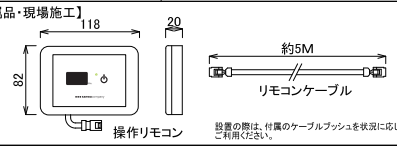
【工場先付】



【付属品・現場施工】



【付属品・現場施工】



設置の際は、付属のケーブルブッシュを状況に応じてご利用ください。

10 確認

①清掃：浴槽内のゴミや異物を取り除きます。
②水漏れの確認：給水、排水して水漏れがないことを確認します。
③保護：浴室の全ての工事が完了するまで浴槽全体をダンボール等で十分保護します。
④引渡し：取扱説明書により正しい使い方をご説明の上、取扱説明書、保証書（内容記入の上）を必ずお施主さまにお渡しください。

11 お手入れ

❶ 清掃する個所全面を十分にぬらしてから、浴室用中性洗剤をまんべんなく散布し、2～3分ほどおく。（汚れを分解させます。）
❷ やわらかいスポンジに十分に水を含ませ軽く絞り、洗剤を広げるように清掃する個所全面を軽くこする。
❸シャワーで洗剤をよく洗い流す。
※お手入れの後は、浴室内を十分に換気してください。

12 アフターサービス

1. 保証について　下記保証書をご提示ください。故障した場合記載内容により無料交換いたします。

アブック保証書

品番	製品本体に貼ってあるシールをご確認ください。	保証期間	対象：BT01151 アブック 期間：お買上げ日から3年
お買上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 電　話　（　）	工事店	店　名 電　話　（　）

保証内容
取扱説明書・添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理をさせていただきます。

免責事項　保証期間中でも以下の場合は有料交換となります。
保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
1 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
2 消耗部品の取替えや修理、ゴミ詰まりなどによる故障および損傷
3 お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
4 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧による故障および損傷
5 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
6 仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの
7 瑕疵によらない自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
8 指定外の燃料・電源（電圧、周波数）・上水道の水質基準に適合しない井戸水などの使用および異常水質による故障および損傷
9 凍結による破損
10 維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まりなどの不具合び損傷を行う場合の出張に要する実費
11 取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する故障および損傷
12 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
13 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
14 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
15 苛性ソーダや強塩酸などの強い薬品を使用した場合の損傷
16 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉などの水質による浴槽表面および金具類の損傷
17 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

（修理ご連絡先）　株式会社サンワカンパニー
TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096

※お客様でご記入をお願いいたします。（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

2. 廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

● HEAD OFFICE	541-0041	大阪市中央区北浜2-1-7	TEL 06-6229-1024	FAX 06-6229-1082
● TOKYO	107-0062	東京都港区南青山4-18-16-B1F	TEL 03-5775-4763	FAX 03-5775-4764
● OSAKA	541-0042	大阪市中央区今橋2-3-21-3F	TEL 06-6229-1034	FAX 06-6229-1310
● NAGOYA	461-0004	名古屋市東区葵1-13-8-1F	TEL 052-935-2217	FAX 052-935-2218